

39. 関係代名詞 (2)

1. 先行詞をもたない関係代名詞

定関係代名詞とは一定の先行詞をもっている関係代名詞のことを指していますが、英語の *what* のように特定の先行詞をもたない関係代名詞があり、これらを不定関係代名詞とよんでいます。不定関係代名詞には一般不特定の「ひと」を指す *wer* と「もの」を指す *was* の2種類があり、これらは格変化はありませんが性や数の変化はせず、さらに *was* には2格と3格はありません。どちらも、もともと疑問代名詞から転用されたものです。

<i>wer</i> 「…するひと」	<i>was</i> 「…するもの」
1. <i>wer</i>	<i>was</i>
2. <i>wessen</i>	
3. <i>wem</i>	
4. <i>wen</i>	<i>was</i>

2. 不定関係代名詞の使い方

a. *wer* 「…するひと」

定関係代名詞を用いた文

(先行文) Ein Mensch ist glücklich.	「人間は幸福だ」
(関係文) Er hat gute Freunde.	「彼はよい友人達をもっている」
<u>Ein Mensch, der</u> gute Freunde hat, ist glücklich.	

不定関係代名詞を用いた文

(先行文) Ein Mensch ist glücklich.	「人間は幸福だ」
(関係文) Er hat gute Freunde.	「彼はよい友人達をもっている」
<u>Wer</u> gute Freunde hat, <u>(der)</u> ist glücklich.	

関係代名詞の格は関係文のなかでの役割で決まるのが約束ですから、下線部の *der* が関係文の1格つまり主語のため、不定関係代名詞でも1格の *wer* を用います。そしてこの *wer* に導かれている文全体が先行文の主語となっていることに注意します。また先行文の主語として男性の指示代名詞 *der* をおいてわかりやすくすることもあります。

b. *was* 「…するもの」

was は具体的なものを指さずにつかわれることがおおく、「もの」あるいは「こと」と訳します。

(先行文) Das ist ganz richtig.	「それは全く正しい」
(関係文) Sie haben das gesagt.	「あなたがそれを言った」
<u>Was</u> Sie gesagt haben, <u>(das)</u> ist ganz richtig.	

不定関係代名詞 *was* はしばしば *alles*, *etwas*, *nichts*, *das* などを先行詞としてとることができます。

Das ist alles, was ich habe.	「これが私の持っている全てです」
------------------------------	------------------